

丹波青磁 篠山藩窯

王地山焼 手づくり教室

あなただけの王地山焼 染付型皿を作ってみませんか

王地山焼は江戸時代末期の文政年間（1818～1829）、当時の篠山藩主であった青山忠裕が開いた藩窯で、京都の陶工欽古堂亀祐を招いて技術指導を行い、青磁・染付・赤絵といった中国風の磁器を生産したことに始まりました。最盛期の嘉永年間（1844～1853）には、幾多の気品ある作品が焼かれましたが、明治維新後の廃藩置県で青山藩が消滅するとともに廃窯となってしまいました。その間わずか50年という儚さ、王地山焼が「幻の磁器」といわれる所以です。

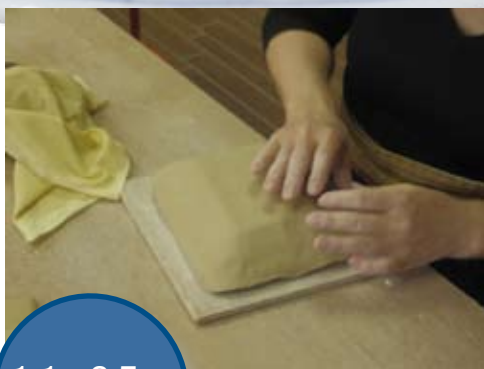
昭和六十三年（1988）、百年以上の時を経て所縁の地—王地山に陶器所が復興されました。以後、かつての王地山焼の特徴である緑がかった青磁、繊細な絵付けを施した染付の器の再現に取り組み、多くの逸品が生み出されています。

着実に復興を遂げつつある「王地山焼」、その優美な磁器づくりにチャレンジしてみませんか。



11月11日
土型を作る

粘土をこねて好きな形の土型を作ります。



11月25日
型を抜く

素焼した土型を使って型皿を作ります。同じ形のお皿を作ることができます。



12月9日
染付・施釉

素焼した型皿に染付（絵付け）をし、釉薬を掛けます。後日完成品をお渡しします。

受講者募集中

講師	王地山陶器所 陶工
募集人員	20名（先着締切）
参加費	4,000円
場所	王地山陶器所 華工房
日時	平成29年 11月11日（土） 13時～17時 11月25日（土） 13時～17時 12月 9日（土） 13時～17時
主催	一般社団法人ウイズささやま



直径15cm程度のお皿が5枚ほど作れます。

お申込み・お問合せ

王地山陶器所 TEL/FAX. 079-552-5888
〒669-2325 兵庫県篠山市河原町 431



平成29年度文化庁文化芸術振興費補助金
（文化遺産総合活用推進事業）

きりとり線

王地山焼 手づくり教室申込書

住所
王地山焼 手づくり教室に
右の通り、申し込みます。

氏名

電話番号

* 必要事項をご記入のうえ、FAXもしくは王地山陶器所にて、お申し込みください。

* 一般社団法人ウイズささやま FAX 079-552-4680、市民センター受付でも、お申し込みを受け付けています。